

SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 1 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
地域と連携し、質の高い教育を提供する中で「より高きを目指す」マインドを持った生徒を育てる。また、地域の課題を解決する力を身につけ、持続可能な地域社会づくりに貢献できる人材を育成する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
TPRプロジェクト～Tachibana Pioneers for the Region Project～の活動を通して、地域と協働して地域ボランティア、地域福祉、児童、社会との連携を強め、橋式5Cスキル（Choice/Communication/Challenge/Coproduction/Contribution）を身につける。 「身近なSDGs」として、全部活でSDGsのテーマから1つ以上選択し、活動内でSDGsに繋がる活動を具体的に提示し、活動を行い、世界・国・県・社会全体が取り組んでいるSDGsを意識しながら高校生から生活し、社会の一員として自覚をもつことを目的としている。 総合探究の時間を利用して、「職業×SDGs」や「静岡×SDGs」というテーマで探究し、発表するというものを行う			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	応援する選手だけでなく、自分たちと一緒に応援して下さる方も心から健康にする	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数8人、テーマを意識して取り組めた人5人、具体的な実践ができた8人、発展的取り組みができた3人	取り組みなし
	放課後子ども教室の行う内容を企画し運営することに挑戦 校内にお花を飾り、明るい環境づくり	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数8人、テーマを意識して取り組めた人8人、具体的な実践ができた8人、発展的取り組みができた5人	校内にお花を飾り、明るい環境づくり 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	女性の活躍する場を広げるために女子サッカー界を盛り上げる 女子スポーツをより多くの人に知ってもらうために情報発信する	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数20人、テーマを意識して取り組めた人10人、具体的な実践ができた7人、発展的取り組みができた4人	全員が1つの目標に向かって日々努力する。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	トイレや水道などの清掃を取り入れる 壊れた用具のリサイクル トイレマナーの徹底 ろ過実験。水質調査	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数125人、テーマを意識して取り組めた人52人、具体的な実践ができた44人、発展的取り組みができた23人	壊れた用具のリサイクル。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	電気をこまめに消す 水の節水 コンセントを抜いて帰る ゴミは少なく、持ち帰る 使用場所の清掃 エアコンの温度調整	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数279人、テーマを意識して取り組めた人170人、具体的な実践ができた206人、発展的取り組みができた148人	電気をこまめに消す。水の節水。コンセントを抜いて帰る。ゴミは少なく、持ち帰る。使用場所の清掃。エアコンの温度調整。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	ラジオでテーマに沿った番組づくりで周囲の意識向上	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数22人、テーマを意識して取り組めた人4人、具体的な実践ができた4人、発展的取り組みができた0人	感染症対策の呼びかけ（黙食・手洗い・うがい）コロナ感染症以外の感染症対策を呼びかけ。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	校内にお花を飾り、明るい環境づくり 地域清掃を積極的に行う	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数48人、テーマを意識して取り組めた人29人、具体的な実践ができた40人、発展的取り組みができた28人	ビニールゴミを減らす。掃除をしてきれいに保つ。 節水・トイレをきれいに使用する。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	道具を大切に使う。安土をつくる時、崩れないように作る 消耗品を大切に使う。道具を大切に扱う。 SDGsに関する作品制作	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数104人、テーマを意識して取り組めた人12人、具体的な実践ができた18人、発展的取り組みができた3人	道具を大切に使う。 道具を大切に使う。部室やステージをしっかり掃除し、活動場所も大切に使う。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	日差しを入れて電気を使用しない。石油排出ガス削減に配車数を減らす。 扇風機のON・OFFをこまめに。	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数10人、テーマを意識して取り組めた人8人、具体的な実践ができた6人、発展的取り組みができた2人	活動場所の電気を必要最低限にする。試合の移動は公共交通機関を利用する。 部員の関係をよくするために努力する。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。
	ハザードマップを作成する中で、近隣の清掃をしつつゴミがよく落ちている所をハザードマップに示し、学校ホームページに掲載できるような完成度を目指す	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数19人、テーマを意識して取り組めた人13人、具体的な実践ができた14人、発展的取り組みができた13人	取り組みなし
	礼節を主にする柔道を通して、あいさつすること礼儀正しい行動をすることで平和と公平を目指す。ルール・マナーに基づき全ての人に平等性を誓い、誰もが楽しめる部活環境作り	各部活で意識して取り組んでいる 取り組み人数32人、テーマを意識して取り組めた人26人、具体的な実践ができた28人、発展的取り組みができた26人	活動場所の電気を必要最低限にする。試合の移動は公共交通機関を利用する。 部員の関係をよくするために努力する。 取り組みの意識、実践、発展性が向上するように活動する。

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	常葉大学附属橘中学校高等学校	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	11. 教育、学習支援業	
3	従業員（構成員）数	1,000 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	校長
		氏 名	関本和彦
5	所 在 地	〒 420-0911	
		静岡市葵区瀬名 2-1-1	
6	ホームページURL	https://www.tokoha.ac.jp/tachibana-jh/	